

クレンゼ® 抗ウイルス機能繊維加工技術 CLEANSE®

抗ウイルス機能繊維加工技術「CLEANSE®/クレンゼ®」は、固定化抗菌性分「Etak®/イータック」を活用し、繊維表面に強力に固定化するクラボウ独自の加工技術です。繊維上の特定のウイルスの数を99%以上減少させます。また、“生乾き臭”の原因の一つと言われる繊維上のモラクセラ菌や黄色ブドウ球菌など、細菌の増殖を抑制します。洗濯耐久性にも優れた素材です。



固定化抗菌成分Etak®は、広島大学大学院 二川浩樹教授が口腔内の治療や洗浄時に使われている消毒薬をベースに開発した成分です。

耐久性
持続性

繊維上の特定のウイルスの数を99%以上減少



素材の風合いを維持しながら
高い耐久性と、抗ウイルス機能
の持続性を実現。

素材本来の風合いが重視される天然繊維を中心に、合成繊維との混紡素材においても、風合いの維持・洗濯耐久性を実現しました。

50回洗濯しても繊維上の特定のウイルスを99%以上減少させます

日常生活の中に潜んでいるウイルス。手洗い、うがい、マスクも大切ですが、根本的な解決策にはなりません。安心して快適に過ごすためには、生活空間にある素材の抗ウイルス化がリスクの軽減につながると期待されます。

“生乾き臭”の原因の一つと言われる繊維上のモラクセラ菌や黄色ブドウ球菌など細菌の増殖を抑えます。洗濯物の室内干し時や、湿ったままの衣類をかばんに入れていた時などにおこる“生乾きの嫌なニオイ”を防ぎ、この効果は洗濯後も続きます。

豆知識

モラクセラ菌

生活環境のさまざまな場所に存在している細菌のひとつ。この細菌が、繊維が生乾きの時におこる雑巾のような嫌なニオイの主原因であることが、花王(株)により発表*されました。特に、この細菌は一般的な細菌と比較して紫外線や乾燥に強いため、水や汗などで湿った時に再び増殖を始め、嫌なニオイが再びするようになります。

黄色ブドウ球菌

自然界に広く分布し、健康な人の皮膚やノドなどにも存在する細菌。顕微鏡で観察すると、ブドウの房のように集まっていることから、この名前がつけられました。繊維上のこの細菌の増殖を抑制することで、嫌なニオイを抑える効果のあることが、繊維評価技術協議会により確認されています。



特長

- ニオイの原因となる繊維上のモラクセラ菌や黄色ブドウ球菌などに対する抗菌効果を発揮します
- 洗濯耐久性にすぐれます